

shin kō
心耕 月号
しんこう

令和7(2025)年
7月号

カラスさんは
熱中症にならぬでしょうか。

今月の行事

十二日(土) はじめの一步

午後一時～ 仏教の基礎を学びます。

二十七日(日) 日曜法座

午後一時～ 法話・住取

勉強会

壮年会 二日(水) 午後四時
婦人会 十二日(土) 午前十時

写経会

十一日(金) 午後一時～

涼しくゆくりと……

草取り

十三日(日) 午前八時～

無理せず来て下さい

寺カス

二十一日(月) 満員です。

大人用に午後二時から念珠編み要予約

ヨガ

毎週火曜

午後一時～

先生がジョーシヤパンナ葉で優勝！

お朝事

毎朝六時半～

毎朝仏様へのこあやうから

肉題です。親子が一生

の間で過ごす時間は何年ぐ

らいでしょうか。……トータルで

ですよ。……答えがでましたか

答えは。お母さんで七年半

お父さんで三年半程だそうです。

その時間の中で小学生で六

割、中学生で七割、高校生で

八割九割を占めます。

以外と時間は多くはあり

ません。今年も下半期に入り

ました。

あなたはどの時間をどう

使いますか。

お盆家庭参りは……

六頁の地区割表を参照の上、

同封の返信用ハガキにてお

申し込み下さい。

法座案内

十二日(土) 午後一時〜

はじめの一步 第8回

浄土真宗の基礎を学んでいます。皆さんからいただいた質問やアンケートにお答えします。初めての方でも大丈夫です。

二十七日(日) 午後一時〜

日曜法座

法話…住職

「老いや病や死が

人生を輝かせてくださる」

今月の法語カレンダーより住職がお取

次ぎいたします。

各種ご案内

・お朝事

毎朝六時半〜七時、お勤めをしています。日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

十三日(日) 八時〜九時 雨天中止

・写経会

十一日(金) 十三時〜十五時 どなたでも

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 二日(水) 十六時〜 八月は休み
婦人会 十二日(土) 十時〜

・Youtube 西光寺チャンネル新作配信！

新作仏教アニメ「逆襲の長生(後編)」を配信。他にも節談やアニメ、読経を上げています。QRからどうぞ！



・はじめてのヨガ

毎週火曜(祝日休) 十三時〜 毎回千円

ヨガマット持参 予約不要

インストラクターのマリコ先生がビュート

イージャパン千葉大会で優勝、次は全国

みんなの寺カフェ & バザー

みんなの寺カフェ
念珠編み体験

緊急追加開催！
大人の念珠編みは14時から16時
*流しそうめんはありません

7/21(日) 10:00-12:00

会費: 大人500円 子供200円
お申し込み: 0476-22-7402
お申し込み: 0476-22-7402

内容 「念珠編み体験」

午前部の部は満席となりました。急遽大人の部が開催決定！

日時 二十一日(月) 十四時〜十六時

昼食付 大人五〇〇円 子ども無料

予約制 お寺まで 締切 二十日

・昨年と同様無記名の振込がありました！

四月二十八日、門信徒会費を無記名で振り込まれた方がおられました。おそらく郵貯ダイレクトで振り込まれています。四月に振り込まれた方で、未だ受領証が届いていない方は連絡を下さい。

・お盆参り

お盆参りご希望の方は、同封のハガキにて地区割り票を参考の上、ご希望の日時を添えて返信して下さい

希有

「希有なこと」というように、「希有」とは稀なこと、滅多にない事という意味です。そこから不思議

なこと、奇異に思う事など、畏れるという意味も含まれる使用方も出てきました。仏教の場合は前者で稀なことという意味で用いられることが多いです。

西光寺ではお盆などで読むことが多い「讃仏偈」には、阿弥陀仏の前身である法蔵菩薩が師の世自在王仏を讃えている場面であ

戒聞精進 三昧智慧 威徳無侶 殊勝「希有」

（規律を守り、教えを聞き、努力をし、心を静かに保ち、智慧を得たその徳は、比べるものがなく、何よりも優れています）

親鸞聖人の著書『教行信証』には、冒頭に出てきます。

「摂取不捨の真言、超世希有の正法、聞思して遅慮することなかれ」

（阿弥陀仏の救いは、一度摂め取ったら決して見捨てないという真実の言葉と世を超えた滅多にない正しい教

えであり、それを聞き、よく考え、ためらっていないといけない）

と。是非探してください。



他を滅せは
自を滅す

チノ自

こんなところに

仏教用語

身近な仏教用語を紹介しています。

穢れ

次のような立札を
通夜や葬儀の際に
見たことはないでしょうか。

浄土真宗では
清め塩は使いません

「浄土真宗ではお清めの塩を用いません」

これは、いつからかはわかりませんが、浄土真宗では死を穢れとは見ないので、塩で清める必要もなく、禊をする必要もないのです。

ある時、知人の葬儀にお参りに行った時です。その家は神道でした。神道においては、死は穢れです。どうやって葬儀をするのか興味がありました。祭壇の中央に鏡を置き、その前に棺はありません。棺はどこにもないのです。実は、棺は表ではなく、祭壇の後ろに安置されています。参拝者は、祭壇を周って裏へと周り、棺を拝見するのです。

このように神道と仏教では、死の受け取りに違いがありますので、誰かが亡くなると神棚には白い紙を張ります。

「仏壇の扉は閉めた方がいいですか」

とよく聞かれますが、その必要はありません。死は至極当然の事であって、死を受け入れていくことが仏教の教えですので、仏壇の扉は開いたままで大丈夫なのです。



お盆のご案内

お寺での法要の部(午前と午後にわけて勤めます)予約不要 6:30 回のみ西光寺担当

日時: 8月 12日(火)、13日(水)、14日(木) 午前 6:30~7:00

勤行: 阿弥陀経

午前 10:00~11:00

法話: 小笠原宣隆師

午後 13:00~14:00

(島根県邑智郡邑南町西福寺副住職)

毎年お盆の時期にお越しいただいた、小笠原義宣師のご長男。西光寺は二代続けてお世話になっています。

家庭参りの部 返信用はがきにて連絡

7月号に返信用はがきを同封し、お盆の家庭参りを受け付けています。早めに出していただければ助かります。また、電話でも受け付けておりますのでお申し込みください。地区割り等を致しまして駆け回っていますが、諸事情により時間通りにいかない場合もあります。多少の時間の前後お許しください

Q 質問

質問 4

初盆の迎え方を教えて

A

答え

「初盆にはどのようなお供えをすればいいの?」と尋ねられます。それは多分、お盆には特別なお供えをしなければいけないはず、『初盆』ならなおの事と思われるの質問だね。

浄土真宗では、お盆用に初盆棚や霊供膳を特別に用意し、西方丸(精霊流し)を行う必要はありません。

なぜなら、故人は阿弥陀仏の浄土に往生し、いつでもどこでも私たちを見守り導いてくださっている仏さまです。お盆の期間にだけ戻ってくるという仏さまではないのです。迎え火や送り火を行わず、普段通りのお供えをし、また、季節的なものをお供えしても構いません。



『どれだけ知ってますか? 浄土真宗マナーQ&A』より
*お盆の考え方は宗派・地域によって変わります。飾り等で悩んでいる方はお寺まで相談を。



お盆家庭参りのご案内

お盆の家庭参りをご希望の方は、同封の返信ハガキにて希望日時をご記入ください。若住職一人で参りますのでお参り期間を多めにしています。以下の地区割り票を参考にさせていただき、そのほかは予備日をお使い下さい。

- ・地区割り票の参考は大体で結構です。
- ・ご希望通りにお参りをする予定ですが、30分前後は余裕を見てください
- ・10時前後が集中しますので、ずらしていただくと助かります。
- ・8月12～14日の西光寺での合同法要への参拝もご検討下さい。

日	曜日	地区	日	曜日	地区
7月13日	日	潤井戸～ちはら台方面	8月1日	金	袖ヶ浦方面
14日	月	千葉方面	2日	土	予備日
15日	火	袖ヶ浦方面	3日	日	予備日
16日	水	国分寺台方面	4日	月	能満～辰巳台方面
17日	木	光風台～牛久方面	5日	火	光風台～牛久方面
18日	金	袖ヶ浦方面	6日	水	姉崎～桜台方面
19日	土	予備日	7日	木	岩崎～千種方面
20日	日	予備日	8日	金	八幡～菊間方面
21日	月		9日	土	五井方面
22日	火	姉崎～桜台方面	10日	日	国分寺台方面
23日	水	岩崎～千種方面	11日	月	予備日
24日	木	能満～辰巳台方面	12日	火	新盆/合同法要
25日	金	八幡～菊間方面	13日	水	新盆/合同法要
26日	土	予備日	14日	木	新盆/合同法要
27日	日	予備日	15日	金	新盆
28日	月	五井方面	16日	土	予備日
29日	火	国分寺台方面	17日	日	予備日
30日	水	潤井戸～ちはら台方面			
31日	木	千葉方面			

みんなの寺カフェ

ね・ん・じ・ゆ・あ

念珠編み体験

と

緊急追加開催！

大人の念珠編みは14時から16時

* 流しそうめんはありません

お盆の前にお念珠(数珠)を作しましょう！

様々な色の珠を組み合わせてオリジナル念珠を編みます。

お昼は流しそうめんを予定！*悪天候の場合は流さないそうめんです。

7/21(月・祝) 10:00 12:00

会費:大人500円 ~~こども無料~~

予約制:7/20締切 *昼食付

場所:西光寺(市原市根田723-1)

連絡先:0436-22-7412

公式ライン→

主催:みんなの寺カフェ 共催:西光寺



インストラクターのマリコ先生が
Beauty Japan千葉大会で優秀
次は全国大会
ヨガはじめてみませんか

息を
とる範囲で
ゆっくりと

@西光寺

はじめてのヨガ

日時：毎週火曜日(祝日休)
13:00~14:30

会場：西光寺(市原市根田 723-1)

会費：1000円

持ち物：ヨガマット

予約：不要

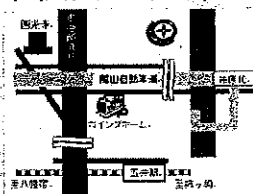
連絡先：22-7412(西光寺)

ヨガ公式ライン→

講師：MARIKO

パニック障害や摂食障害の改善にヨガ
を始める。体の歪みは心の歪み、長い息
は長生きだ。腰痛腰痛の方も大歓迎

谷本真知が主催のダンス2001、谷本真知が
主催のダンス一斉参加多数。市内各地で実地
主催。はじめてのヨガ@西光寺



はじめに

『大経』末一

前回、親鸞聖人は下巻に出て来る願により『教行信証』を構成していますと述べました。下巻の全体を伺うと初めに十一願成就文と「往観偈」の後の二十二願成就文とで『証巻』に、次に十七願成就文で『行巻』に、続いて十八願成就文で『信巻』になります。また次の三輩段の十九願成就文と最後の方に出て来る二十願成就文を併せて『化身土巻』と成っているようです。参考に『教巻』は『大経』全体を示し、『化身土巻』に対応するように上巻の十二願成就文と十三願成就文とで『真仏土巻』と成っているようです。『教行信証』は『大経』を私達に解説してくださった親鸞聖人の御心です。

『仏説無量寿経』を『大経』と言われるのは、ただ長くボリュームがあるというのではなく『観経』も『小経』も含んだ浄土願生の教えの全てが入っているからだと思います。親鸞聖人はこの『大経』の上巻を「本」とみて、下巻を「末」と捉えているようです。上巻下巻と言う捉え方は適切では無いと思います。親鸞聖人は『教行信証』の『信巻』と『化身土巻』を対応させながら本末として二巻づつ造られております。その本末の境を伺うと『信巻』の本では三一問答を示して因とし、末の初めに信一念を掲げ現

生十益を示し、真仏弟子釈で妙好人を掲げて果としています。同じように『化身土巻』の本では十九・二十願を解釈し末法五濁を示して因とし、末では外教邪偽の事例を掲げて私達の進むべき道を示して果としています。つまり本末は因果として示しているようです。

また親鸞聖人は現生十益の前に十八願成就文を釈して「聞というは衆生、仏願の生起本末を聞きて疑心あることなし、これを聞というなり。信心というはすなわち本願力回向の信心なり」と言われます。「仏願の生起本末を聞」きなさいとよく言われますが、法蔵菩薩が衆生のために五劫の時間を使い四十八願を造り、その衆生を救済して成就したという話を聞き、それもそうかと思いましたが。しかし親鸞聖人は、『教巻』で「それ真実の教を願さば、すなはち『大無量寿経』これなり。この経の大意は、弥陀、誓を超発して、広く法蔵を開きて、凡小を哀れんで選んで功徳の宝を施することを致す」とあり、『大経』の上巻下巻を素直に聞きなさいという意味ではないかと想像するところです。

これから末巻に入って衆生がどのように信心を得られ拯斎れて行くのかが示されています。それは真仏弟子になる道です。

住職多感

六月でも三十度を越すことが普通になつて久しく、おまけに雨も降らない。真夏ですかねーっと思うと、まだそうではないらしい。南の方から台風が上がってきて、まだ梅雨の雨の降り残しを届けるようだ。それが過ぎた七月・八月の暑さが思いやられる。

始まりがありやあ終わりもあるに決まってるじゃん。死んでどうこう考えても始まらない話でさあ、生きてる間、好きなことやつてりゃあいいじゃん。とまあ元気に任せて生きては来たが、歳をとって元氣もなくなつてくると途端に情けなくなる。切ない、虚しい、寂しくなる。とどのつまりは「早く死にたい」。とんでもないことを言い始める。

まず、命には二通りあることを知っておくこと。見える命と見えない命。始めと終

わりがある命。始めもなければ終わりもない命。見えない命に気が付けば、見えない命に見える命が包まれていることにも気づく。そうすればお礼を言えることの喜びが自ずと心に湧いてくる。見えない命とは気づく命ともいえる。気づくことの喜びは大きい。

だが、見えないし気づくこともできない命がある。信じるばかりの命である。これを知るのに、男女老少にこだわる必要はない。貧愚貴賤も用はない。ましてや賢哲愚夫など屁のツツパリにもならない。日暮らしを重ねる中で、何が大切・大事であるか教わってきている。試行錯誤もする中で、確かなことを命として受け止めている。南無阿弥陀仏、ナンマンダブ。限らない命のつながりの中で、たったひとつ、私であることを、今となりにいてくれるたった一人の誰かと出会えたことを、ちよつと喜んでもみよう。

ナシマンダブ ナシマンダブ

八月の行事

・十日 草取り

・十二、十三、十四日

孟蘭盆会

・十八、二十日 お寺の林間学校

・二十四日 寺カフェ

・ヨガ 毎週火曜(十二日休)

・お朝事 毎朝

発行

浄土真宗本願寺派(西)
西光寺

〒二九〇—〇〇二四

千葉県市原市根田

七二三—一



TEL : 0436-22-7412

FAX : 0436-24-1652

HP : <https://www.saikohji.net>

MAIL : saikohji@saikohji.net